

医師として  
政治家として

共産党東京都委員会副委員長  
新型コロナ対策本部長

- 1971年長崎県生まれ49歳
- 国立香川医科大卒
- 大田病院・大森中診療所で  
の診療や区内保育園の園医  
を勤める

衆院東京4区予定候補（比例重複）

# いのちを守る政治を。 谷川 智行

たにがわ

ともゆき

2020/10/15 発行 日本共産党大田地区委員会



## 保険医協会の皆さんが共産党に要請 すべての医療機関に財政支援を！

10月8日東京保険医協会（開業  
医や病院勤務医などが加入する）

ました。

須田会長はじめ役員の方々が、  
国会議員への要請行動をされま  
した。共産党の山添拓参議院議  
員の議員室を訪問された際、谷  
川智行候補と坂井和歌子・衆院  
東京ブロック予定候補が同席し



東京保険医協会の皆さん（左側）から  
現状を伺う右から坂井和歌子候補、山  
添拓参院議員、谷川智行候補。

### パンデミックは災害 それと対応しなさい

一行から示された「医業経営  
への影響アンケート」には深刻  
な事例が並んでいました。廃業  
する医院が続いていること、特  
に、小児科、耳鼻科への影響が  
大きいことが紹介されました。

また「診療だけでも大変なの  
に、借金の心配までしなければ  
ならず、大きな精神的負担を強  
いられている」との実態が明ら  
かにされました。

ある病院は、福祉医療機構か  
ら5億円の融資を受けたこのこ  
と。「返済は5年後からだだが、  
もともと赤字を出すことが困難  
な事業で、どうやって5億円返  
せというのか」「しかも1億円  
以上は有利子。このままでは展  
望がない」「今回のパンデミッ  
クは災害。それに相応しい対応  
をお願いしたい。当面、消費税  
をゼロに！」との切実な訴えが  
ありました。

須田会長は「コロナを受け入  
れていない医療機関でも、感染  
防止対策など同様の対応をして  
いる。すべての医療機関に財政  
支援をお願いしたい！」と訴え  
ました。

### 【谷川候補のコメント】

医療の実態をあらためて確認  
し、急いで手当てしなければ地  
域の医療が崩壊し、この冬、持  
ち堪えられなくなると痛感。  
皆さんの声をしっかりと受け止め、  
財政支援実現のために全力を尽  
すと決意を新たにしました。

### 《今後の主な日程》

- 10月20日（火）朝宣伝  
7時半～8時半 JR蒲田西口
- 10月23日（金）朝宣伝  
7時半～8時半 昭和島
- 10月24日（土）駅頭宣伝  
16時半～ 蒲田西口



谷川智行

共産党衆院東京4区  
比例重複予定候補

公式LINE登録  
お願いします

LINE ID  
@tanigawa

比例は日本共産党



# 東京4区から谷川智行さんを国会へ

私も応援  
します

日本共産党  
大田区後援会長

色部 祐

好機来たり！総選挙での勝利に向けて力を合わせよう

菅内閣が誕生した。安倍政治の「継承」という「思考停止内閣」である。このような内閣に日本の現在と未来を託すわけにはいかない。そして菅首相が前面に押し出したスローガンは「自助」「共助」「公助」であった。新型コロナ禍の下で必死に苦闘している国民に対し「自助」を最優先に押し出すその鉄面皮さに腹の底からの怒りを覚える。戦時中の「欲しがりません勝つまでは」のスローガンで国民に忍苦を強いた過去を思いおこさざるを得ない。

◆ ◆ ◆

9月19日に開かれた「谷川智行さん応援の集い」では谷川さんが生い立ちや医者を目指した思い、党との出会いを語り、その人柄も参加者を魅了する決意表明であった。また宇都宮健児さん、山添拓議員の応援メッセージも政治家・

医師の谷川さんの素晴らしさを浮かび上がらせた。

私が京急蒲田駅に



色部祐さん近影

向かってエレベーターに乗ったとき、遠慮がちに自転車を乗り入れた青年がいた。ウーバーイーツの青年だった。「8時過ぎなのにまだ仕事中心なの？」と声をかけた。「職場がなくなつてしまい、今この仕事をやっていきます。今朝10時から配達してまだ終わりません」と青年は語った。「事故の無いように、健康に気を付けて」と声をかけると、青年は「ありがとうございます」と丁寧な辞儀をして次の配達場所に向かって走り去っていった。

来るべき総選挙で立憲野党と市民の共同の力で「政権交代」の絶好のチャンス。比例代表は日本共産党へ！そして東京4区は谷川智行候補、3区は香西かつ介候補の勝利のために、そして偶然出会った青年の未来のためにも！

## 東京比例5氏が勢ぞろい 政権交代で暮らしに希望を

日本共産党全国・全都労働者後援会が10月9日、池袋駅東口で街頭宣伝を行い、谷川智行候補は、東京衆院比例候補の笠井亮衆院議員、宮本徹衆院議員、池内さおり候補、坂井和歌子候補とともに演説。

谷川候補は「医療現場に22年いて痛感したのは、政治を変えないと命を守れないということ。誰もが安心して病院にかかれる社会を実現したい。政権交代で暮らしに希望を」と訴えました。



車上から訴える谷川智行候補（中央）左から池内さおり、宮本徹。右から坂井和歌子、笠井亮の各衆院東京ブロック比例候補・池袋駅東口（10月9日）